

子育て世代の外出先での授乳室・トイレ利用等に 関するアンケート調査結果報告書

令和 7 年 9 月

国土交通省 総合政策局 共生社会政策課

1. はじめに

調査の背景・目的

国土交通省では、子育て世代が安心して外出先での授乳や搾乳（さく乳）、トイレの利用ができる環境の整備を進めるため、バリアフリーに関するガイドラインの改正を検討しています。その検討にあたり、当事者の方々の意見を幅広くお聞きするために本調査を実施しました。

調査の実施概要

調査方法：インターネット調査

実施期間：令和7年1月27日(月)～2月28日(金)

対象者：子育て世代

回答数：10,205件

調査項目

1. 外出先での授乳・搾乳について
2. 子連れのトイレ利用について
3. その他

調査結果の概要

外出先での授乳・搾乳については、回答者の9割が、公共施設や商業施設の授乳室を利用した経験がある一方で、外出時の授乳・搾乳についての困りごとで最も多いのは、授乳室がないことであった。授乳・搾乳できる場所を設置してほしい施設として、遊園地や動物園等の娯楽施設や道の駅、新幹線等の長距離列車の車内、病院、ファミリーレストラン等、こどもを連れて訪れる施設には幅広く需要があった。また、授乳室等の空間があったとしても、ベビーカーや荷物を置くスペースがないこと、衛生面が不十分なこと、内部の設備の不足やプライバシーの問題等の困りごとがあった。

子連れのトイレ利用に関しては、こどもがおむつを使用している時期とおむつをしなくなった時期でそれぞれのニーズがあり、ベビーチェアやおむつ交換台だけではなく、大人とこどもが一緒にに入ることができる「親子トイレ」を設置してほしいという意見や、一般トイレ内にこども用の便器等を設置してほしいという意見もあった。

自由記述の内容から、授乳室、子連れのトイレともに、設問の選択肢以外にも多くの困りごとやご要望等があることが分かった。

また、回答者の約98%が、授乳室や子連れのためのトイレがあることは施設を優先的に利用することにつながると考えており、施設のホームページに授乳室やトイレの有無・具体的な設備等に関する情報提供を求めていた。情報提供はホームページだけでなく、フロアマップや、授乳室・トイレの入口、個室の戸等にも表示が求められていた。

2. アンケートで使用している用語について

授乳室関係の用語

(1) 授乳・搾乳

用語解説

『授乳』

- 母乳を直接与える場合と、哺乳瓶で与える場合のどちらのことも指します。

『搾乳(さく乳)』

- 出産後の女性が母乳を自分で搾ることを指します。
- 出産した女性の中には、赤ちゃんが入院している、産後早期に復職したなど、様々な理由から搾乳を必要とする場合があります。

(2) 授乳室の種類

用語解説

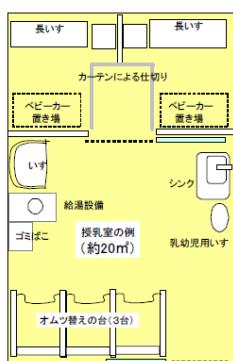
イメージ図

『授乳室』

- 授乳・搾乳のためのスペースやおむつ交換台などがある空間(部屋)を指します。授乳室の他、ベビールーム、ベビー休憩室、赤ちゃん休憩室など様々な名称があります
<授乳室の例>

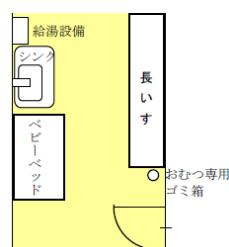
○授乳室(ベビールーム型)

- 区画された授乳スペースやおむつ交換台を備えた空間



○授乳室(個室型)

- 区画された授乳スペースのない一体型の空間



設置型のベビーケアルーム
※駅や公共施設等に設置されている、個室タイプの授乳室

(3) 授乳室にある設備

用語解説

イメージ図

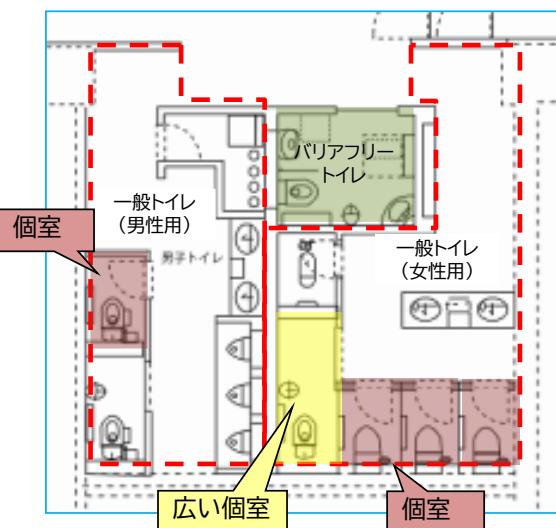
『おむつ交換台』

- 乳幼児のおむつを替える場合に使うベッドを指し、「ベビーシート」などとも呼ばれています。



トイレ関係の用語

(1)トイレの種類

用語解説	イメージ図
<p>『一般トイレ』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男性用や女性用のトイレ(赤い点線内)を指します。 <p>『一般トイレ内の広い個室』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般トイレ内に設置された少し広めの個室を指します。 ・ ベビーカーごと入れる程度の広さがあり、おむつ交換台やベビーチェアなどが設置されていることがあります。 	 <p>一般トイレ内の広い個室</p>
<p>『バリアフリートイレ』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本調査では、車椅子使用者が使用できる広さを持つトイレのことを指します。「多機能トイレ」、「多目的トイレ」、「みんなのトイレ」等と標記されている場合もあります。 ・ おむつ交換台やベビーチェアなどが設置されていることがあります。 	
<p>『親子トイレ』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広めの個室内に大人用便器とこども用便器が併設されたものを指します。 ・ こどもと大人で一緒に入ることができます。 	
<p>『こどもトイレ』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こども用便器を独立して設置した空間を指し、「キッズトイレ」などとも呼ばれています。 	

(2)便器の種類

用語解説	イメージ図
<p>『こども用小便器』</p> <ul style="list-style-type: none"> 男児向けに設計された小さな小便器を指します。 	
<p>『こども用大便器』</p> <ul style="list-style-type: none"> こども向けに設計された小さな大便器を指します。 	
<p>『こども用補助便座』</p> <ul style="list-style-type: none"> 大人用便座の上に置き、こどもが便器の中に落下するのを防ぐものです。 右の写真のように、大人用便器に備え付けられているものもあります。 	

(3)トイレにある設備

用語解説	イメージ図
<p>『おむつ交換台』</p> <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児のおむつを替える場合に使うベッドを指し、「ベビーシート」などとも呼ばれています。 	
<p>『着替え台』</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレ内などに折りたたみ式で設置されている台で、「フイッティングボード」などとも呼ばれています。 立ったままのおむつ替えや子どものパンツのはかせ直しなどに便利です。 	
<p>『ベビーチェア』</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレ内などにこどもを座らせておくための乳幼児専用の椅子で「ベビーキープ」などとも呼ばれています。 	

3. 調査結果

1. 基本属性について

- ・性別：女性が93.8%、男性が5.4%（回答なし0.8%）
- ・年代：30代が65.9%と最も多く、次いで40代が17.1%、20代が15.7%
- ・末子年齢：授乳が想定される年齢の「1歳未満」と「1歳」で74.9%
小学校入学前の「1歳未満」～「5歳」までで94.1%
- ・居住地：三大都市圏（※1）の回答が6,075件、その他地方圏（※2）が4,046件

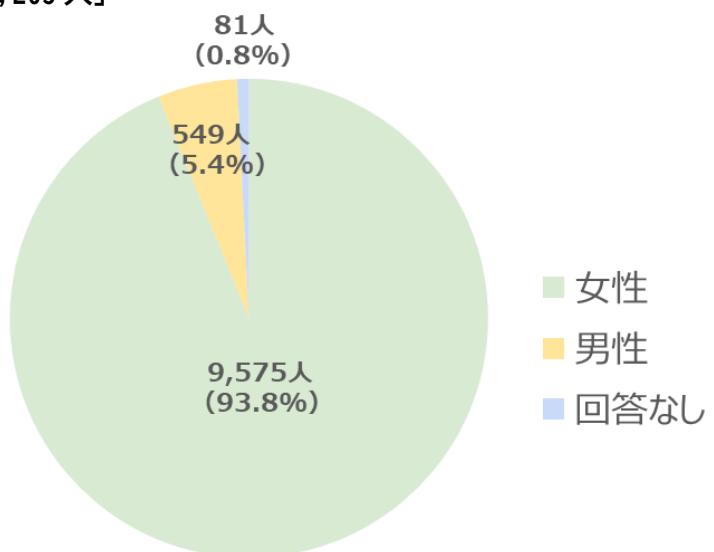
（※1）三大都市圏

東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）、名古屋圏（岐阜県、愛知県、三重県）、大阪圏（京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）

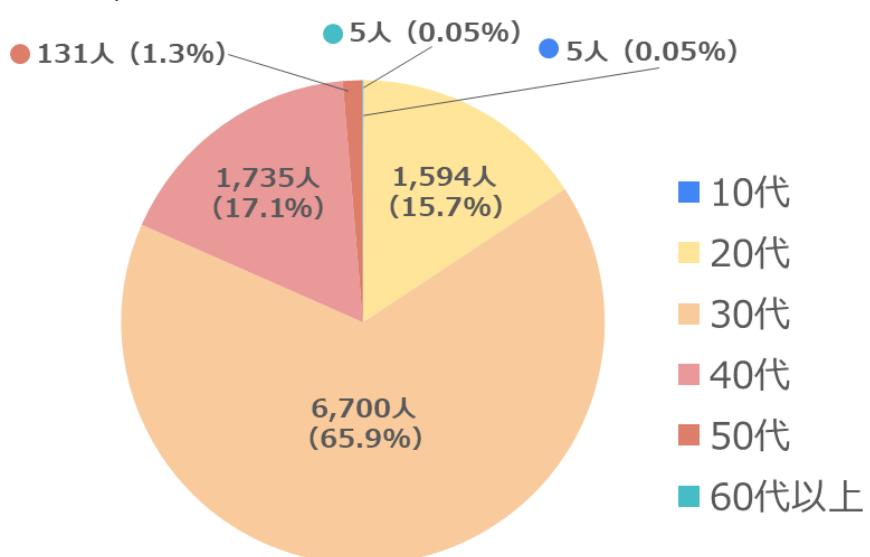
（※2）その他地方圏

三大都市圏以外の道県

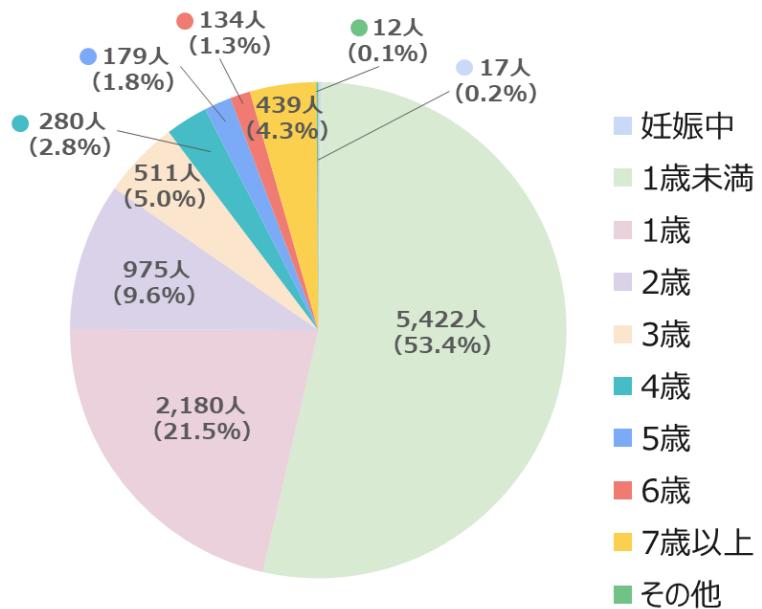
① 性別 [n=10,205人]



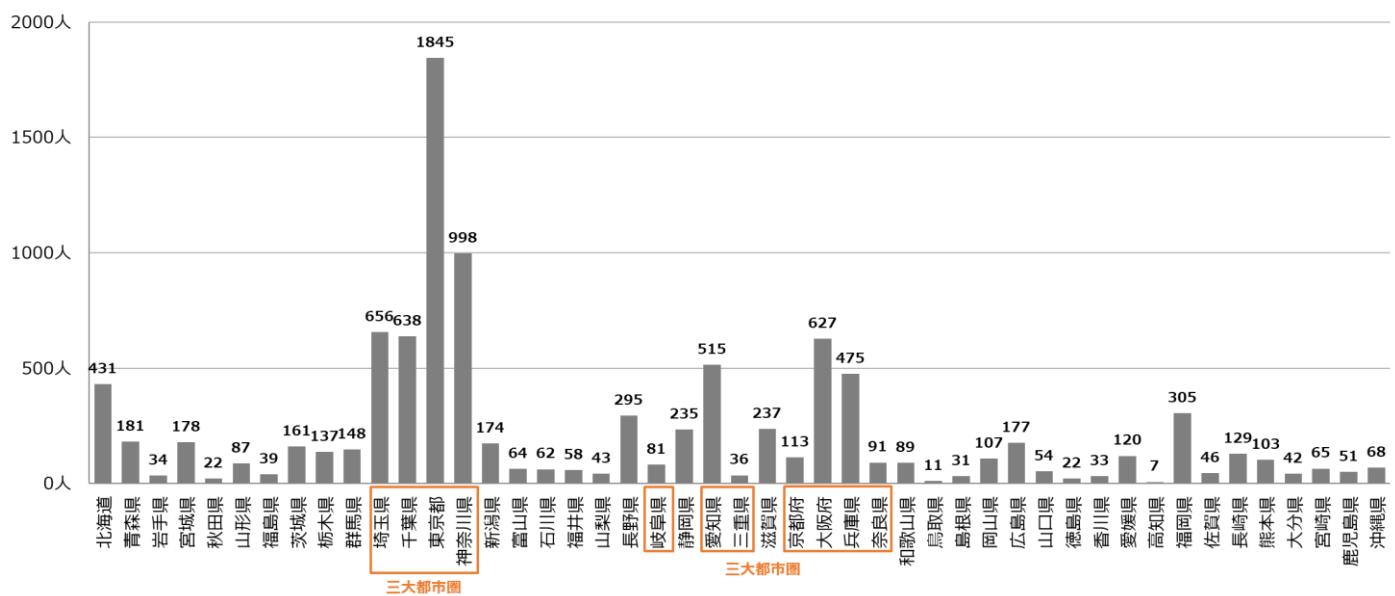
② 年代 [n=10,170人]



③ 末子の年齢 [n=10,149 人]

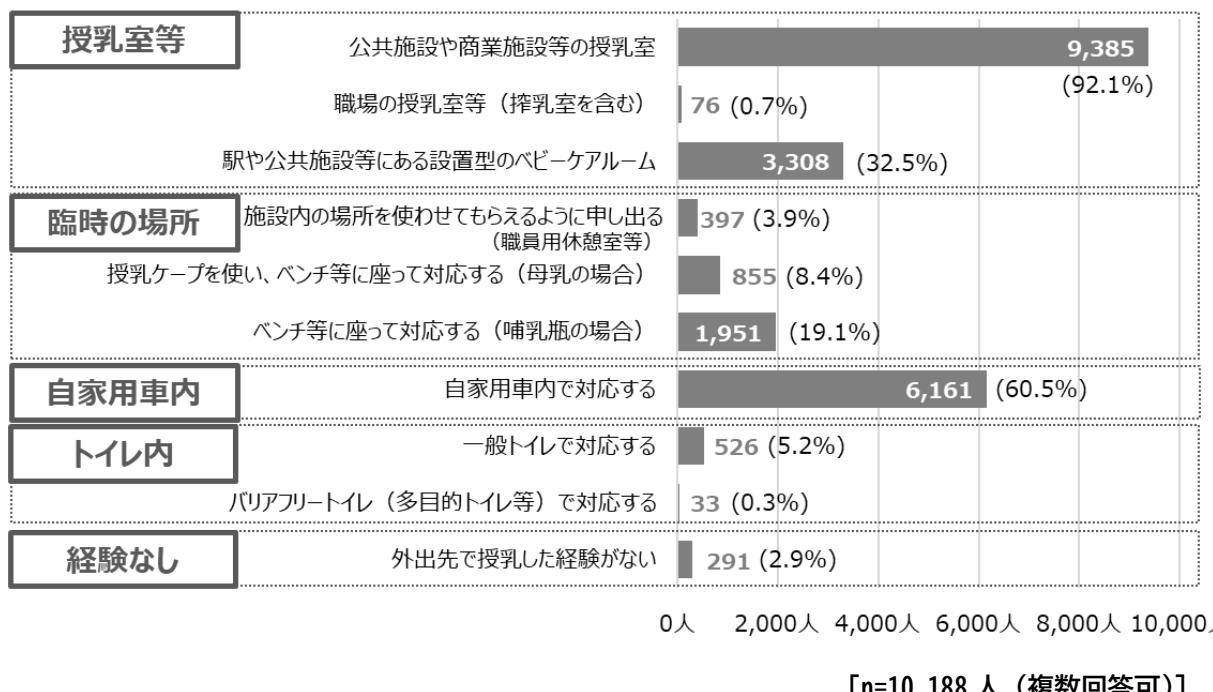


④ 居住地 [n=10,121 人]



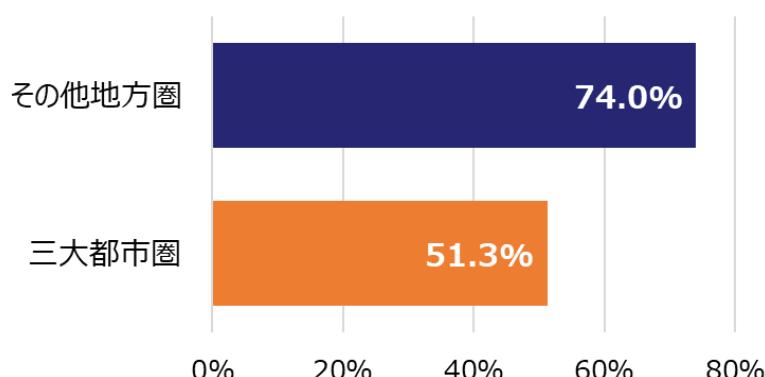
2. 外出先での授乳・搾乳について

- ⑤ 外出先で授乳するときによく利用する(利用した)場所として該当するものを選んでください。
※外出先での授乳経験がない場合は、「外出先で授乳した経験がない」を選択してください。



- 外出先での授乳する際の利用場所としては、「公共施設や商業施設等の授乳室」、「自家用車内で対応する」、「駅や公共施設等にある設置型のベビーケアルーム」の順に多い。
- 各選択肢で回答割合の差が大きかったのは、回答者の居住エリア（三大都市圏とその他地方圏）で比較した際の「自家用車内で対応する」で、三大都市圏よりもその他地方圏のほうが 22.7% 多い。

【居住エリアでの比較】自家用車内で授乳をする

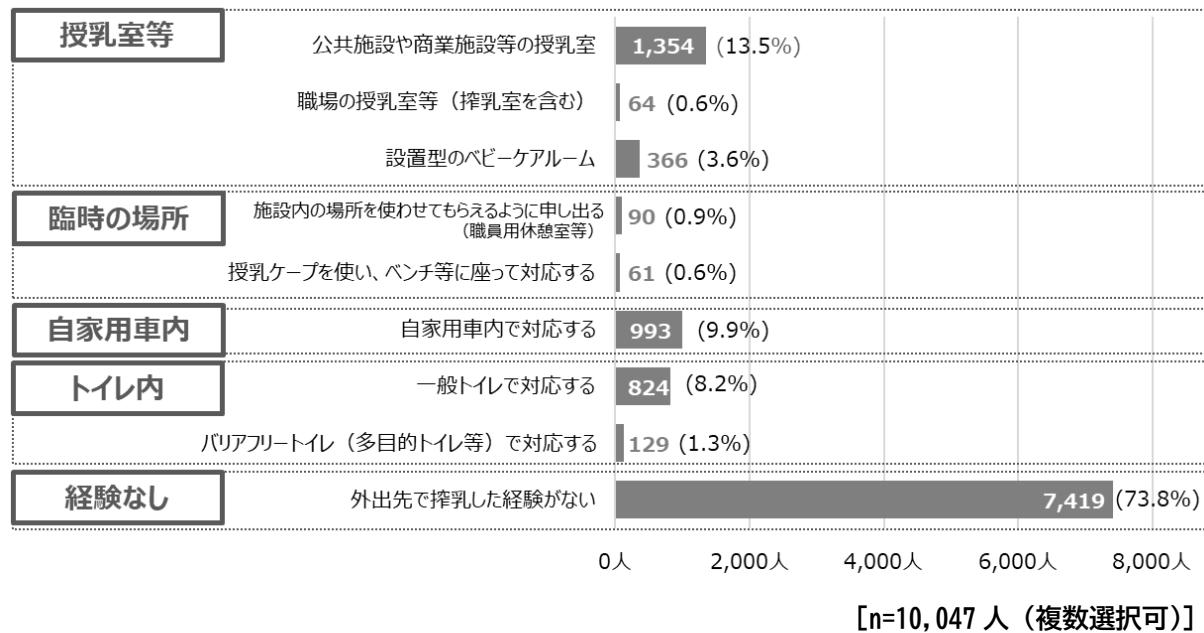


[n=10,105人 (三大都市圏：6,064人、その他地方圏：4,041人)]

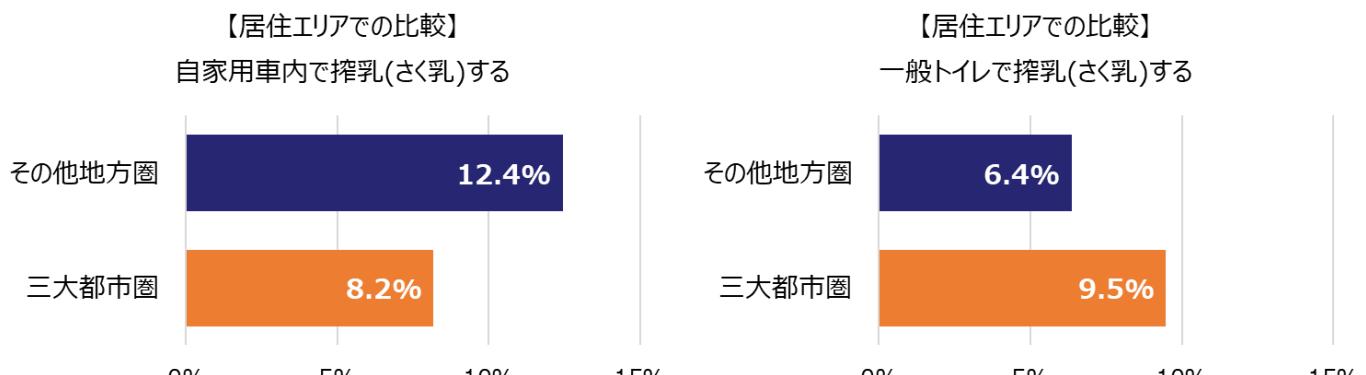
⑥ 外出先で搾乳(さく乳)するときによく利用する(利用した)場所として該当するものを選んでください。

※外出先での搾乳経験がない場合は、「外出先で搾乳した経験がない」を選択してください。

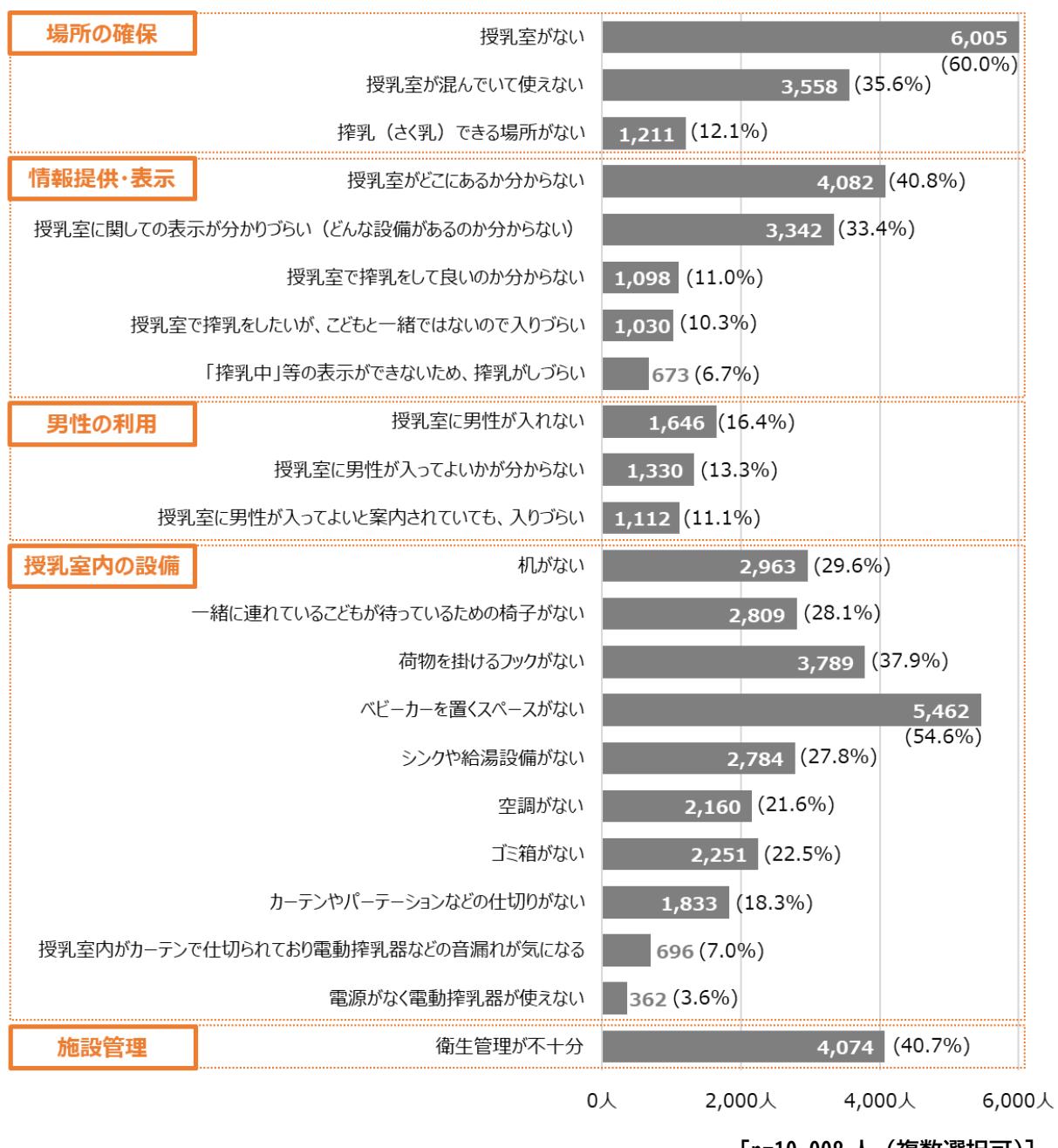
※男性の場合は、配偶者等の経験として分かる範囲でお選びください。



- 外出先での搾乳(さく乳)する際の利用場所としては、「公共施設や商業施設等の授乳室」、「自家用車内で対応する」、「一般トイレで対応する」の順に多いが、最も多い回答としては、「外出先での搾乳した経験がない」で73.8%だった。
- 各選択肢で回答割合の差が大きかったのは、回答者の居住エリア（三大都市圏とその他地方圏）で比較した際の「自家用車内で対応する」で、その他地方圏のほうが4.2%、「一般トイレで対応する」で、三大都市圏のほうが3.1%多い。



⑦ 外出時の授乳や搾乳についての困りごとについて、該当するものを選んでください。



- 外出時の授乳や搾乳に関する困りごとは、「授乳室がない」、「ベビーカーを置くスペースがない」、「授乳室がどこにあるのか分からない」、「衛生管理が不十分」の順に多く、いずれも40%を超えており、特に「授乳室がない」が最も多くの人が困っている。

外出時の授乳や搾乳についての困りごとやご要望（主に、設問⑦の選択肢以外）

場所の確保	<p>—— 授乳室の不足 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 田舎に住んでいますが、地方は授乳室の数は本当に少なく、あつたとしても衛生管理が心配な場所が多いです。そのため、こどもに母乳を与えていたる時期は 3 時間以上の外出を控えていました。 公民館やこどもの催し物を頻繁に開催する施設で、授乳室の有無を尋ねたところ、バリアフリートイレを案内されました。授乳=赤ちゃんの食事であるはずなのに、案内した方やその施設の子育てに対する意識が低いことにがっかりしました。授乳ケープもありますが周りの目も気になりますし、周りの方もよく思わない方もいます。慣れない授乳ケープで授乳すると、赤ちゃんは泣きますし、夏場は暑くて母子ともに汗だくになります。いつでも授乳が気軽に出来る「授乳室」を増やしていただきたいです。 <p>—— 空間の広さ ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 椅子と壁が近すぎて授乳しづらいところが多い。 おむつ交換台、給湯器、椅子が密集していて大人 2 人と赤ん坊 2 人で満室になってしまい、ベビールームそのものが狭い。 小さいこどもを連れているとたくさんの荷物を下ろすなどの対応があり、場所が広く、物を下ろせる場所も広いとありがたいです。 設置型の授乳室は便利ですが、人通りが多い場所だと周りの目が気になって使いづらいのと、中が狭くてベビーカーは入れられないので、せめてベビーカーの窃盗対策で近くにベビーカーをくくりつけられるような設備がほしい。 <p>—— 兄弟や多胎児も一緒にに入る広さ ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 双子を育てているため、双子用のベビーカーを利用しています。授乳やおむつ替えのためにベビールームを利用しようとしても、ベビールーム内が狭くて双子用ベビーカーが入れないことや他の利用者へ迷惑をかけてしまうことが多々あり、外出時の大きな障壁となっています。ベビールームを設置する際、標準的な双子用ベビーカーサイズを考慮した広さにすることを検討いただきたいです。多胎児の外出は大変な困難が伴うため、様々な側面から障壁を減らしていただけます。 上の子も未就学児のため、常に赤ちゃんと共に家族全員で行動しています。ベビールームにこどもトイレもしくは一般トイレが設置されると、下の赤ちゃんの対応中に上の子をいちいち外のトイレに連れ出す必要もなく、ベビールーム内でこども（親も）全員にかかる排泄に伴う全ての問題が解決するので、大変助かります。
情報提供・表示	※設問 14 を参照ください
男性の利用	<ul style="list-style-type: none"> 夫がミルクをあげる際、授乳室の目の前にしかベンチがなく気をつかってしまうので使いづらいと話があった。 ショッピングセンターなどに、男性専用の授乳室があると男性も入りやすいし、その間に女性も買い物等をゆっくりと楽しめる時間ができてよいのではないかと思います。 授乳中に男性の気配を感じると怖いです。男性が立ち入ることができる場所と授乳

	<p>コーナーが、カーテン1枚で区切られているだけの場所などは安心して授乳ができるので、その場合は<u>鍵がかけられる授乳用の個室</u>がほしいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>鍵がかかるない授乳室の場合は、男性入室を禁止</u>にしてほしい。
授乳室内の設備	<p>—— 準備・支度 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>授乳のための服をはだけさせる準備は両手を使わないと難しい</u>ので、その間こどもを両足の上に載せているが、バランスを崩して落としそうになつてしまつたため、<u>一時的に赤ちゃんを寝かせられるベビーベッド</u>があると嬉しい。 ・ <u>サービスエリア・パーキングエリアに調乳用のお湯を置いてほしい</u>です。一般道路の場合は、そういう設備がある施設を探してすぐ寄れますぐですが、<u>高速道路の場合は、なかなかないので水筒を忘れてしまったときに調乳できない</u>ことが何度かありました。 ・ 場所によっては、<u>授乳室の給湯設備の衛生管理が行き届いているか気になる</u>ことがあるので、<u>水やお湯が購入できる自動販売機</u>があると助かります。 ・ ミルクを冷やすための冷水機があるのは助かるのですが、<u>冷やす為の深いボウル皿</u>などが置いてあると助かります。<u>水を出しつぱなしで冷やすことになるので、水も勿体無いですし、次の人気が待っていると焦ります。</u> ・ 調乳機があるところも増えたが、<u>ミルクを入れるなどの作業する場所が狭い</u>。 ・ 手持ちのミルクがなくなった場合に、<u>液体ミルクの自動販売機</u>があるととても便利だと思いました。 ・ おむつ交換後の調乳の際など手を洗えるように、授乳室に<u>ハンドソープ、ペーパータオル</u>を設置してほしい。 <p>—— 授乳中 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授乳は<u>想像以上に時間がかかり、硬い椅子だとお尻がとても痛くなる</u>ため、<u>ソファなどのやわらかい椅子</u>だと嬉しいです。 ・ 普段自宅では<u>授乳クッション</u>を使用しているが、外出先では無かつたため<u>授乳姿勢を維持する方が大変</u>だった。 ・ 足元に1つ<u>踏み台</u>のようなものがあると、授乳時に片足を乗せられてこどもの頭を支える腕がとても楽なので是非おいてほしいです。 ・ <u>こどもは体温が高いので授乳をしていると、普通の人より暑く、汗だくになり、授乳臭くなってしまいます</u>、せめて<u>扇風機的なもの</u>でも良いからほしいです。 ・ 観光案内所は温かいのに、そこにあった<u>授乳室は、外のトイレと同じ空調温度</u>になつていて寒くてつらかった。 ・ <u>設置型の授乳室は、通路など色々な人が通り、外の様子がわからず不安</u>です。<u>カメラなどで外の様子がわかると安心</u>できます。待っている方の有無もわかるので混雑防止にもなるかと思います。 <p>—— 個室の仕切り ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パウダールームの一角に授乳スペースがあつたが、<u>仕切りのカーテンの横幅が足りず、鏡越しに丸見え</u>で困った。 ・ <u>仕切りがカーテンのところは覗かれるのではないかと怖くて緊張します。</u>

	<ul style="list-style-type: none"> 授乳中は無防備な格好になり仕切りがカーテンでは怖いため、<u>しっかりと施錠</u>出来るようにしてほしい。 仕切りがカーテンのみで鍵がかからない場合には、<u>防犯ブザーなどを設置</u>してほしい。 <p>—— 離乳食 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>ベビーフードが用意できる所も少なく、月齢が上がってから困っています。</u> 授乳室に<u>電子レンジやベンチ</u>がほしいです。 <p>—— おむつ交換 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>授乳室内におむつ交換台がないことがあるが、授乳中に赤ちゃんが排泄することが多いため、授乳室から慌ててトイレに移動する必要がある。</u> 授乳室に複数おむつ交換台が並んでいるところでは<u>隣の台との距離が近く、目隠しもない場合が多い</u>ため、こどもが落ち着いてくれません。<u>台と台の間に目隠し</u>があるとありがとうございます。 商業施設内などのベビールームにおむつ交換台が複数並んでいるところは、<u>自分の隣にベビーカーを置くと隣のおむつ交換台の邪魔になるし、後ろに置くと通る方の邪魔になってしまう。</u> <u>おむつ交換台の間にベビーカーや荷物を置くスペース</u>があれば理想的かなと思います。 ベビールームに、<u>紙おむつが数枚から購入できる自動販売機</u>や液体ミルクの自動販売機があると、外出のハードルがグッと下がると思います。
施設管理	<p>—— 設備等の維持管理 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>給湯設備があっても調整中、使用不可が多い。</u> 授乳室の<u>電気がつかない</u>ことや、<u>空調がつかない</u>ことで汗だくになり不衛生になってしまうことがある。 <p>—— 防犯対策 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 授乳室は奥まったところにあることが多いですが、<u>人気が少なくて入るのが怖い</u>です。 <u>店員の目がなく、男性が入れる授乳室は、気が休まらない。</u> 授乳室は<u>奥まった場所</u>にあり、カーテンのみの仕切りだと、<u>不審者が出たときに怖い</u>ので、<u>最初の出入口に防犯カメラ</u>があると少し安心する。 イタズラや連れ去り防止のために<u>入口には防犯カメラ</u>必須だと思います。 不審者の待ち伏せ等防止のために、授乳室<u>出入口もしくは通路に防犯カメラ設置と防犯カメラを設置している旨の表示</u>をしてもらいたい。 防犯面で<u>スタッフの巡回が多い（目が届く）ところ</u>にあると安心して利用できます。 授乳・搾乳やおむつ交換とは全く関係のない方が入室できないように、<u>子育て世帯の入室のみに制限できる仕組み</u>がほしい。例えば、マイナンバーカードを読み込むことで、子育て世帯であることを証明できれば、防犯になると思う。

—— 不適正利用対策 ——

- ・ **赤ちゃんも連れていない年配の方が、授乳室を休憩室として使っている**ところを何度か目撃したことがあるが、本来使うべき母親が使えない状況が発生するのはよくないので、警備員の巡回など対策をしていただきたい。
- ・ **外国の方が休むためや、家族での飲食（離乳食ではない）のために授乳室を占領していた**ことがあったため、授乳室であることの案内表示や、注意喚起などは日本語以外でも表記してほしい。
- ・ 授乳室やこどもに配慮したトイレは、**ハコがあっても、悪用やイタズラが無くなれば、かえって被害を生みかねないので、適切な利用に関する周知・啓発**が必要。
- ・ **授乳室内で、お菓子を食べて談笑していたり、調乳用のお湯を利用しカップ麺などを食べていたりする事例**を聞いたことがある。そういうことがあると、本来必要としている子育て世代が安心して授乳室を利用できないため、警備員の配置や通報システムなどで安心したい。

—— におい ——

- ・ 授乳室がトイレの近くにあるときに、**トイレの臭いが授乳室にこもることがありついで、換気や脱臭できるもの**など、考慮していただきたい。

—— 音 ——

- ・ 商業施設での授乳室では **BGM や店内アナウンスが隨時流れことが多いが、赤ちゃんの気が散ってなかなか飲んでくれないことが多いので、音量の調整**ができるようにしてほしい。
- ・ 授乳室の目の前に休憩所があるところでは、**学生達のスマホの音や高齢者の話し声がよく聞こえてしまい、赤ちゃんの気が散ってミルクを飲むことが出来ませんでした。**
- ・ ベビールームとして授乳室・キッズスペース・おむつ交換台・こどもトイレなどがひとまとめになった施設があるが、**授乳中に音が気になって飲めないこともあります、またキッズスペース利用のお母さんもこどもに静かにする何度も声をかけていて、お互い不便**だろうと感じたので授乳室（個室）とキッズスペースは離すか、少しでも音が遮られるように天井まで壁で区切る等の工夫をしていただきたい。
- ・ 上の子（年中、男の子）を連れて授乳室を利用しなければならない時に、**うるさくしてしまったときのことや、男の子の入室を良く思われないかもしれないということ等、他の利用者の方に気を遣う**ので、完全個室の授乳室があると助かると思いました。

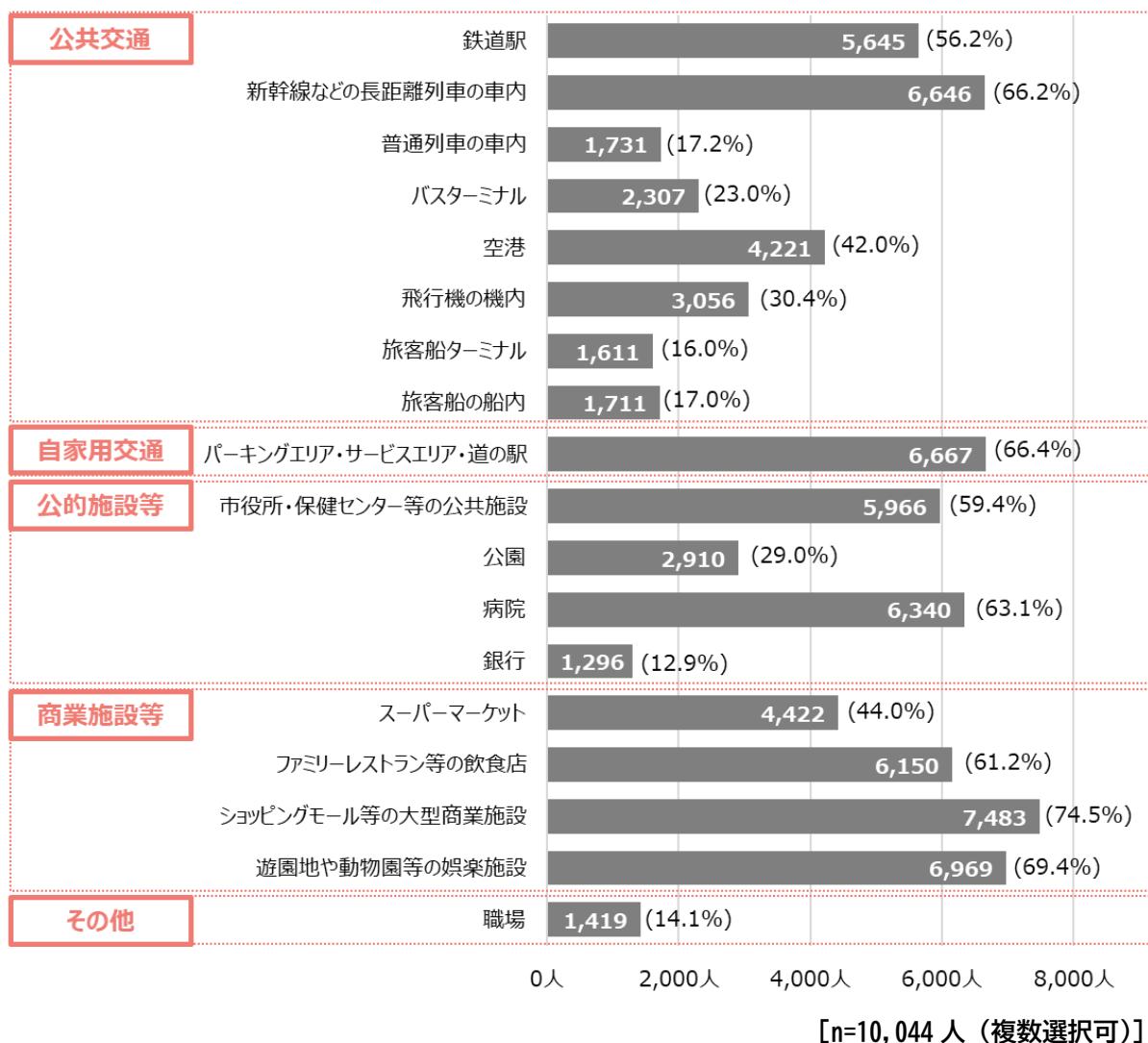
外出時の授乳や搾乳についてのうれしかったことやその具体例

場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> 女性用の一般トイレ内に別室で授乳室があるのも良かった。 スーパー・マーケット（大きなスーパーではなく中規模）には、授乳室もあり授乳や離乳食でお世話になりました。朝 9 時から営業しているため、上の子の登園後に、そのまま下の子を連れて買い出しができるので大変助かりました。 授乳スペースが和室になっているところがあり、準備や片付けの際に赤ちゃんも一度おろすことができるので、とても良かった。特に、1 人目の育児だと、椅子に座っての授乳が慣れていないので、とても助かりました。
情報提供・表示	※設問 14 を参照ください
男性の利用	<ul style="list-style-type: none"> 男性も入っていいと明記された広めのベビールームだと、上の子（男の子）も机で遊んで待つことができて、とても助かりました。また、女性だけのスペースと別になっていて気を遣わなくて済みました。 ある施設のベビールームは、男性も入れるスペースが一部あり、設備も大変充実していました。また、それぞれの設備の横にはベビーカーを停める場所があり、とても便利でした。夫婦でも入ることもできるので、非常に使いやすかったです。
授乳室内の設備	<p>—— 全般 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 大型商業施設、百貨店、区役所等の授乳室は、冷暖房設備付きで、広さもあり、おむつ交換台やおむつ専用ゴミ箱も置いてあるのでとても快適に利用できた。 ベビー用品等を専門的に扱っているお店にあった授乳室は、授乳クッションがあり、スペースも広く心地よく授乳することができました。また、個室内に赤ちゃん用の体重計もあり、体重を気軽に測定できることにも、ありがとうございました。衛生上の管理も必要になるので、全ての授乳室にこのような設備を整えることは難しいと思いますが、子育てをするお母さん目線に立った優しさを感じました。 <p>—— 準備・支度 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 授乳室内にベビーベッドがあると、衣服を整えたり、荷物をまとめたり、落ち着いて支度ができるので大変助かりました。 授乳室の中の椅子が 1 人掛けではなく 2 人掛けくらいのソファがあり、首が座らない赤ちゃんを横にしておいて荷物の出し入れなどできて大変助かりました。 調乳するためのウォーターサーバーが置いてある施設は、荷物が減るだけでなく、水やお湯を安心して利用できるため、積極的に利用したいと思えます。 <p>—— 授乳中 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 授乳枕があると大変助かる。 肘掛けタイプの椅子だと授乳しやすい。 子育て支援センターの授乳室で、太もも部分が盛り上がっている椅子が置いてあり、授乳しやすかったです。 授乳中は親も赤ちゃんも汗だくなので、各個室に紐付きの扇風機がある所がよかったです。座つたままでも引っ張れて、引っ張る度に風量も調整できて、すごく便利でした。

	<ul style="list-style-type: none"> ベビーカーごと入れて、扇風機が付いていて、<u>照明の明るさの調整</u>までできる授乳室がとても使いやすかったです。 授乳中や授乳後は母親自身がとても喉が渇くので、<u>ジュース等の通常の自動販売機</u>があると<u>母親の授乳中の水分補給や、待っている家族もジュース等が飲める</u>のでとても助かりました。 <p>—— 離乳食 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 離乳食を温められる<u>電子レンジ</u>がある授乳室は大変便利でした。 授乳室付近に<u>ベビーチェア</u>が置いてあり離乳食をあげられるようになっていた施設は、<u>離乳食後に授乳がある時期には大変ありがたかった</u>。 <p>—— 測定 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>乳児用の身長体重測定の機械</u>があって、大変嬉しかった。 <u>1g 単位で測れる体重計</u>があると、<u>授乳量が測れて助かる</u>。定期的に体重を測るために、そのような体重計がある施設をよく利用します。 <p>—— 兄弟のためのスペース等 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ある商業施設の授乳室は、<u>隣に子どもを遊ばせるスペース(遊具なしの、マットで囲つただけ)</u>があり、<u>で上の子たちが遊んで待ってくれる</u>のでありがたかったです。 サービスエリアの授乳室では、<u>おむつ交換台の前にキッズスペース</u>があり、<u>他の兄弟が待てるようになっていたのもよかったです</u>。 ある商業施設の授乳室には、各個室に<u>無声の某アニメを流しているテレビ</u>が付いていて、<u>上の子がアニメに夢中になって授乳中も待っていてくれる</u>ので、素晴らしいです！
施設管理	<p>—— 防犯対策 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> アウトレットの授乳室は、<u>サービスカウンターの裏に設置</u>されており、<u>最も安心できた</u>。 サービスエリアの授乳室は、<u>目の前に入人が常駐したカウンターや防犯カメラ</u>があるので安心して利用できました。全ての授乳室が百貨店や大きなサービスエリアのようになるのは難しいかもしれません、<u>安心安全に利用できる</u>ようになってほしいです。 <u>授乳室に鍵や緊急用呼び出しボタン</u>があり、<u>出入口付近に防犯カメラの設置や警備員がいる</u>などの施設は<u>安心して利用できます</u>。 新幹線のホーム近くの授乳室は、<u>入るときにインターホンを押して駅員さんがオートロックを解除する方式</u>だったので<u>すごく安心して使えました</u>。 <p>—— 利用者の気分転換 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 授乳中の個室はホッとする場所なので、壁などに<u>ポスターや張り紙</u>があるとなんとなく読みます。面白い記事があればいいですね。 ある授乳室内に<u>広告用のテレビ</u>があり、<u>授乳中の気分転換にもなって良かった。広告収入で室内の環境美化に努めているとのことで良案だと思った</u>。 ある商業施設のベビールーム内の授乳室（個室）は、<u>内装もこだわっていて壁紙がとても可愛らしく、子育てなど体力的にも疲れているときに、授乳室が可愛いだけでも</u>

気持ちが安らぐことが分かりました。個室自体も広く作られていて、ベビーカーごと楽々入ることが出来るだけでなく、それぞれの個室の中に時計と可愛らしい電球、コート掛けがあり、配慮されていると感じました。また利用したいです。

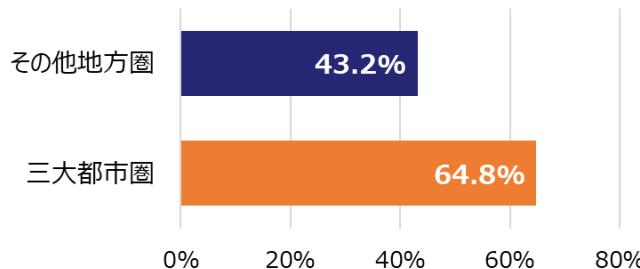
⑧ 授乳・搾乳ができる場所を設置してほしい施設として、該当するものを選んでください。



- 選択肢 18 施設中の 8 施設に関して、回答者数の半数以上が授乳・搾乳できる場所の設置を求めていることが分かる。
- 各選択肢のうち回答割合の差が大きかったのは、回答者の居住エリア（三大都市圏とその他地方圏）で比較した際の「鉄道駅」で、三大都市圏のほうが 21.6% の回答割合が高かった。

【居住エリアでの比較】

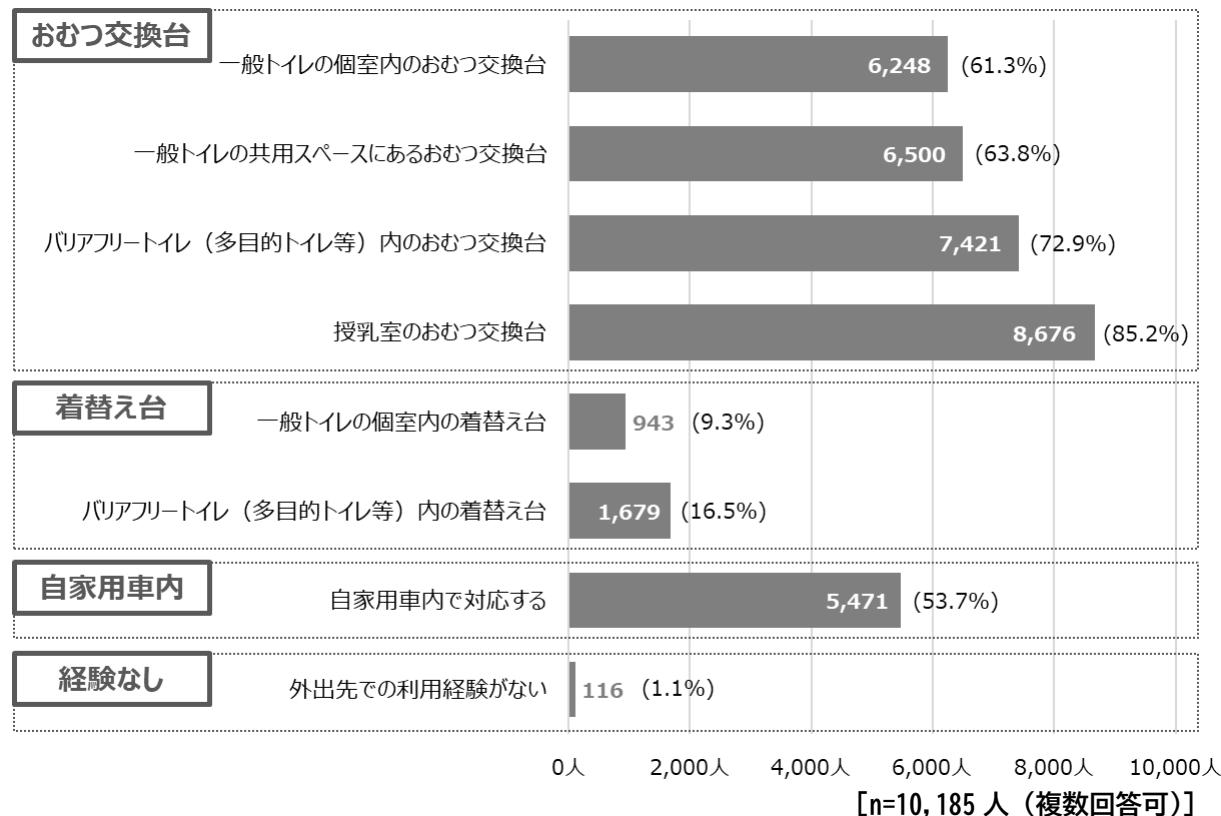
鉄道駅に授乳・搾乳できる場所を設置してほしい



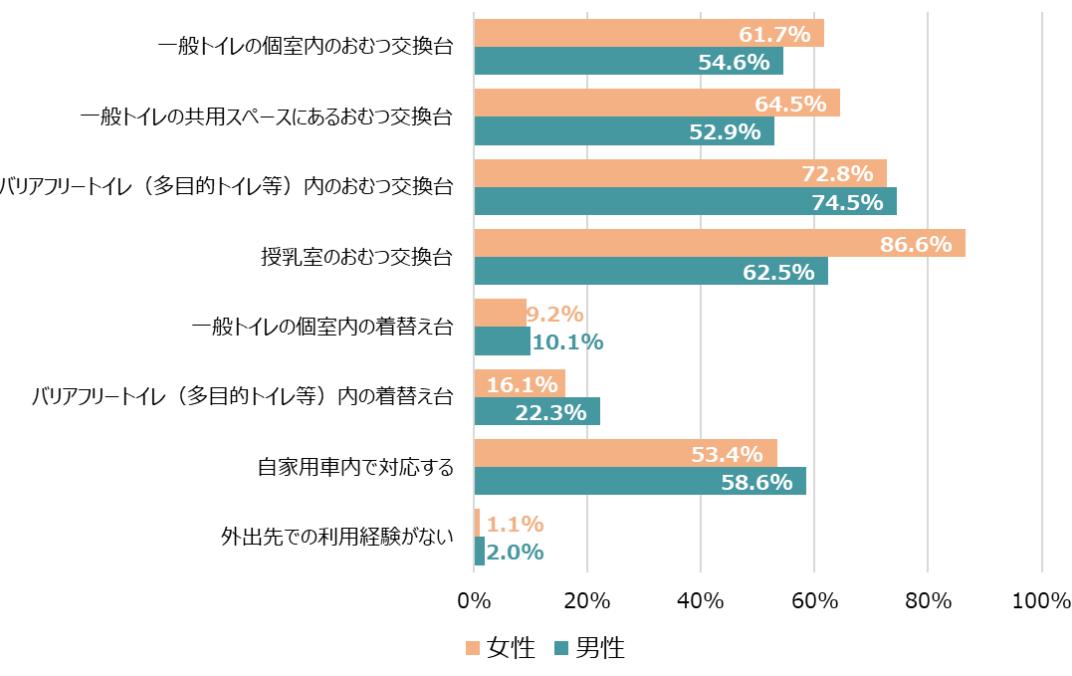
[n=9,962人 (三大都市圏：6,000人、その他地方圏：3,962人)]

3. 子連れのトイレ利用について

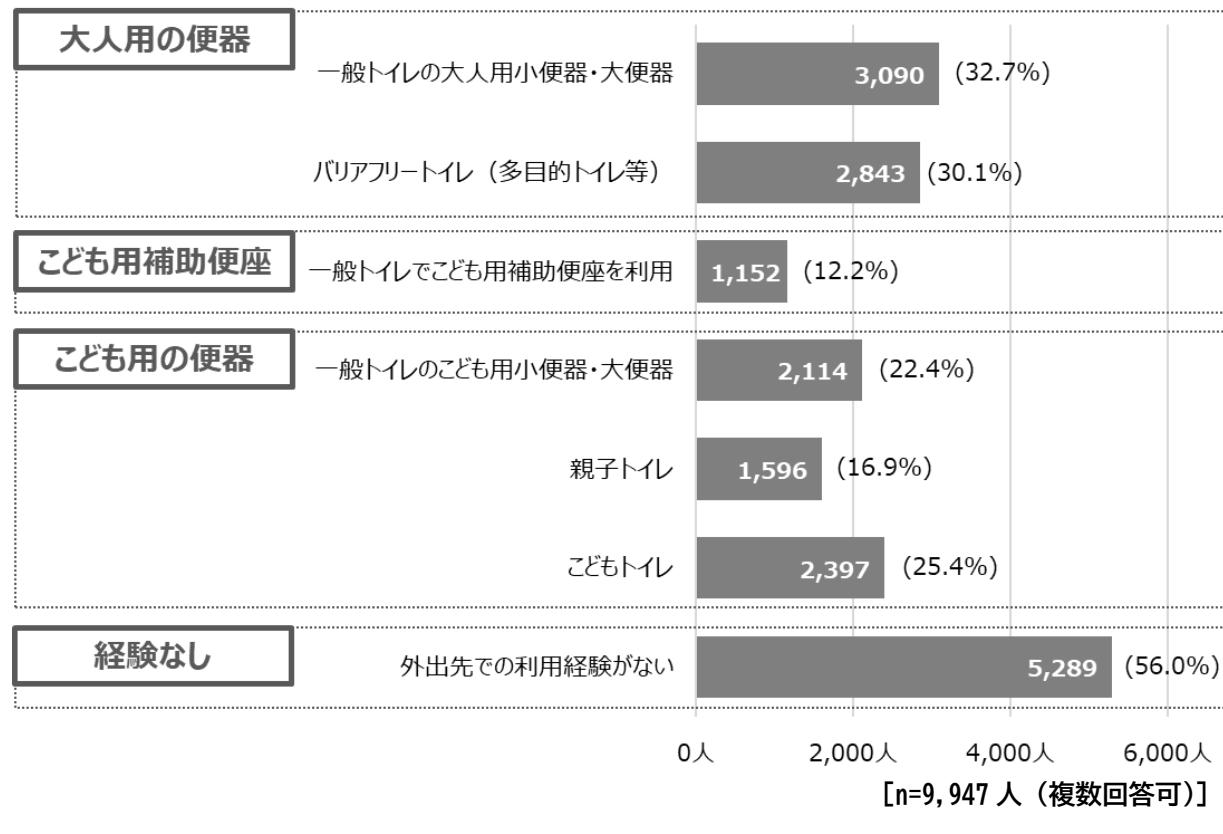
⑨ こどものおむつを替える時によく利用する(利用した)場所を選んでください。



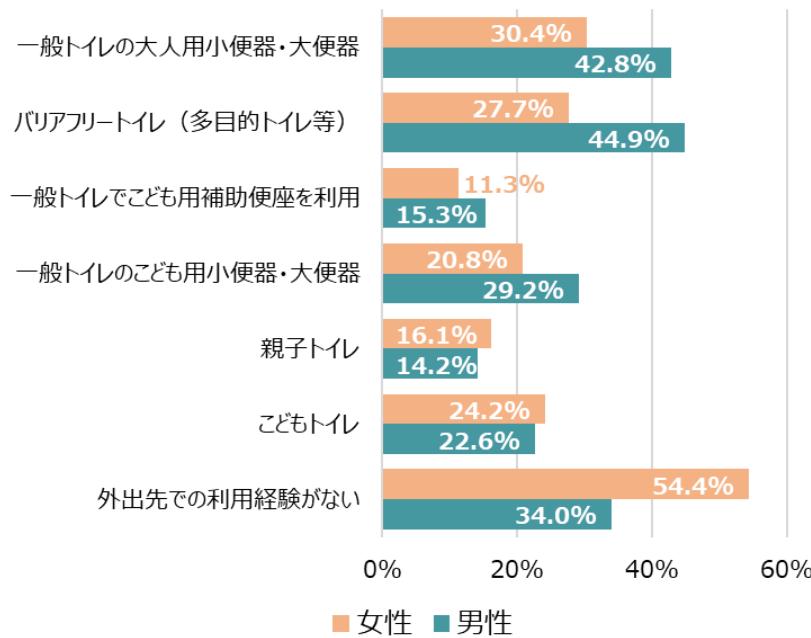
○ 全体としては、「授乳室のおむつ交換台」が最も多いが、男女別で比較すると、男性は、「バリアフリートイレ内のおむつ交換台」の割合が最も多く、着替え台の利用も男性のほうが多い。



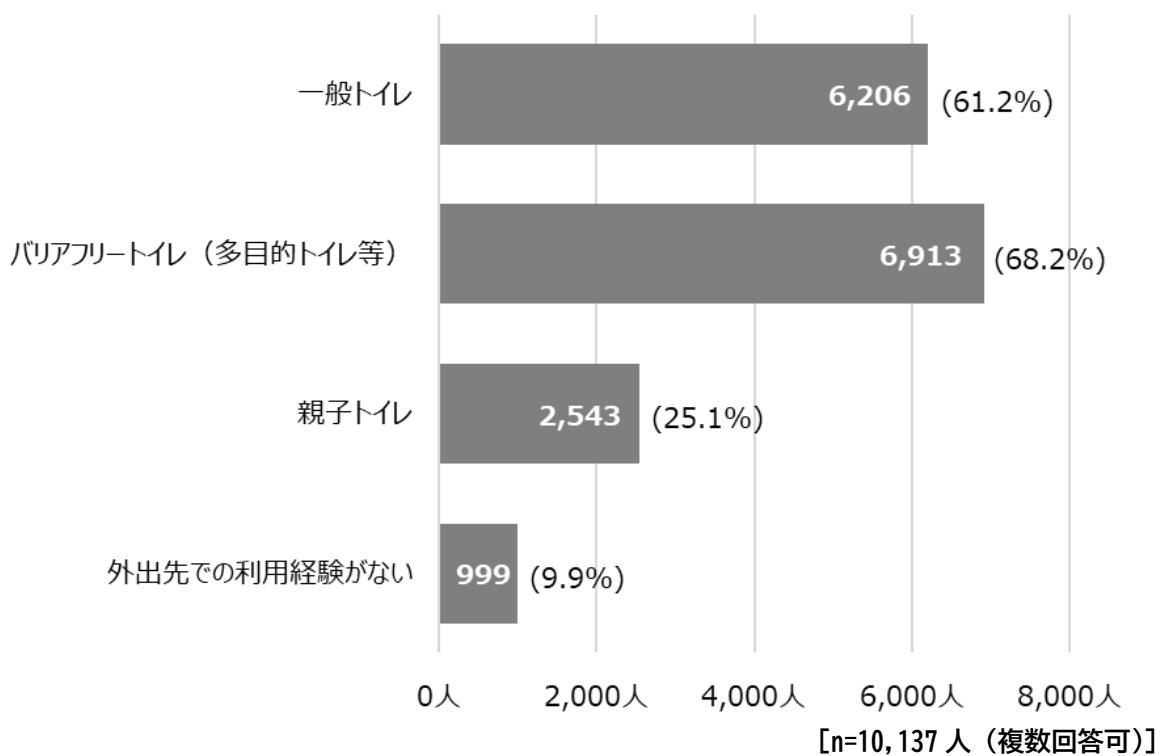
⑩ 親同伴で子どもが用を足すときによく利用する(利用した)トイレの種類を選んでください。



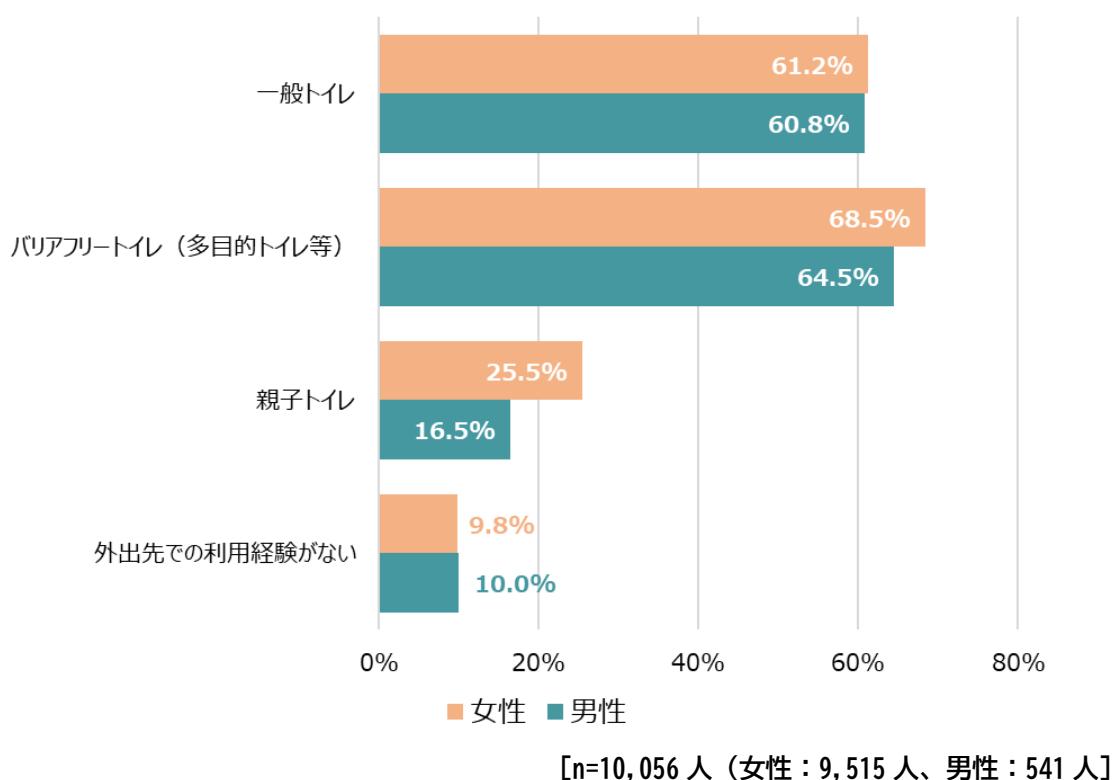
- 親同伴で子どもが用を足すトイレの種類は、「一般トイレの大用小便器・大便器」、「バリアフリートイレ」、次いで「一般トイレの子ども用小便器・大便器」「子どもトイレ」が多い。
- 回答者の性別（回答なしを除く）で比較すると、男性は「バリアフリートイレ」の利用が最も多く、「外出先での利用�験がない」は男女で20.4%の差があった。



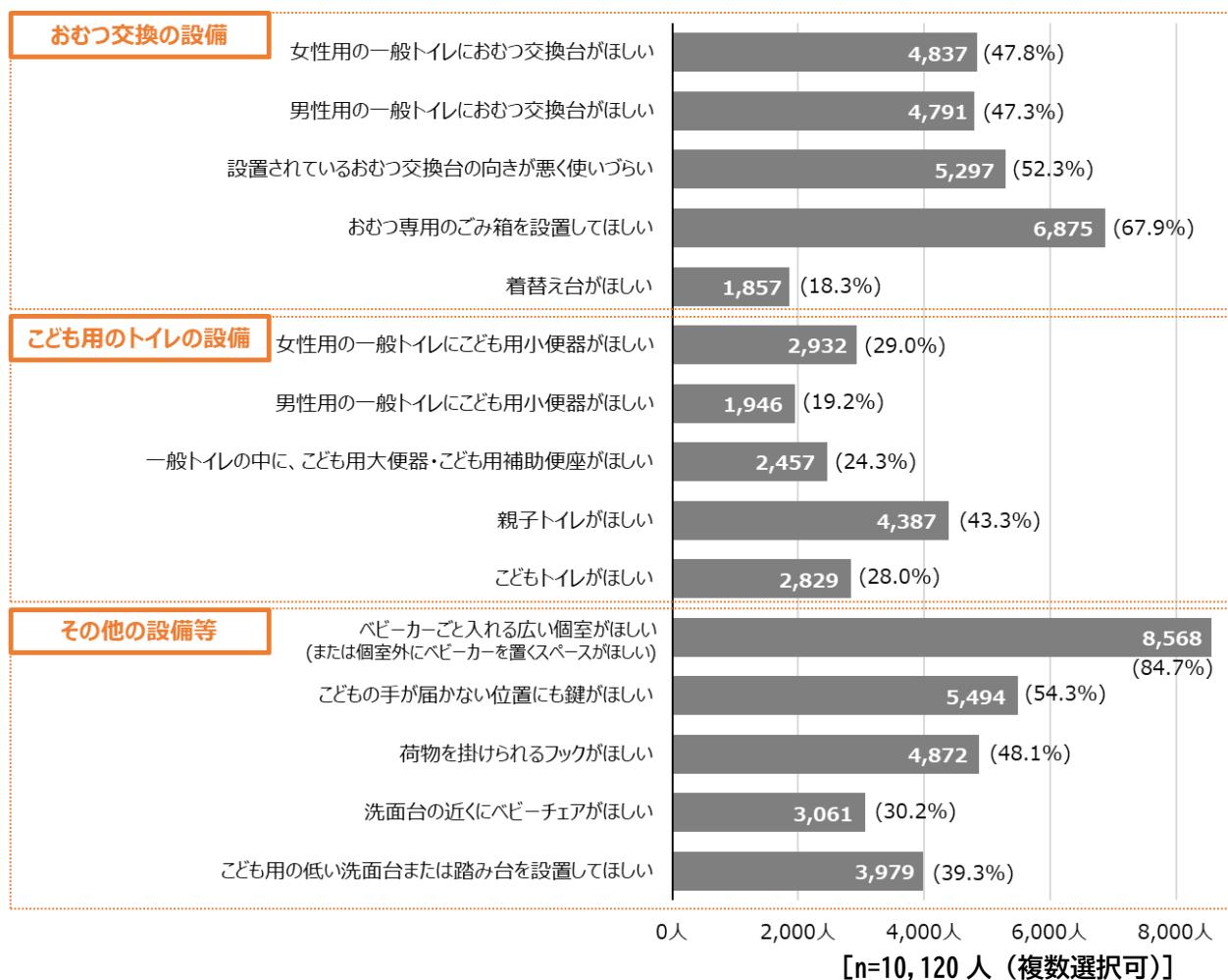
⑪ こどもを連れて、親が用を足すときによく利用する(利用した)トイレの種類を選んでください。



- こどもを連れて、親が用を足すときに利用するトイレの種類は、「バリアフリートイレ」、「一般トイレ」、「親子トイレ」の順に多く、「バリアフリートイレ」の利用は68.2%となっている。
- 回答者の性別（回答なしは除く）で比較すると、「親子トイレ」の利用は女性のほうが多い。



⑫ こどもを連れてトイレを利用する際のご意見について、該当するものを選んでください。



- こどもを連れてトイレを利用する際の意見は、「ベビーカーごと入れる広い個室がほしい（または個室外にベビーカーを置くスペースがほしい）」、「おむつ専用のごみ箱を設置してほしい」、「子どもの手が届かない位置にも鍵がほしい」、「設置されているおむつ交換台の向きが悪く使いづらい」、「荷物を掛けられるフックがほしい」、「女性用の一般トイレにおむつ交換台がほしい」、「男性用の一般トイレにおむつ交換台がほしい」、「親子トイレがほしい」の順に多く、いずれも40%を超えており、特にベビーカーごと入れる広い個室が最も多くの回答を得ています。
- 設問7と設問12の結果より、子育て世代が外出先の授乳室やトイレにおいて、ベビーカーの置き場に困っている割合が多いことが分かる。

子どもを連れてトイレを利用するときの困りごとやご要望（主に、設問⑫の選択肢以外）

おむつ交換の設備	<p>—— おむつ交換台の設置場所 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般トイレに設置されているおむつ交換台は、あまりにも<u>オープンな場所が多く、他の方から丸見え</u>のため、使用することに抵抗がある。 <u>周りから見えないように仕切りなど設置されたおむつ交換台がなくて、仕方なく大人用便器の蓋を閉めておむつ替えをした</u>経験があります。 おむつ交換台の位置が<u>ハンドドライヤーの真横にあり、赤ちゃんが音にびっくりして泣いてしまう</u>ことがある。 あるアウトレット内の男性用一般トイレ内におむつ交換台があったが、<u>手洗い場の真横であったため、水が飛んできそう</u>で利用したくないと思った。 バリアフリートイレにおむつ交換台が無く、女性用の一般トイレに設置されていたおむつ交換台を利用したが、<u>個室の空きを待っている人の列と向かい合わせになる向きで設置されており、終始見られているような気がして不快</u>だった。一般トイレにもおむつ交換台を設置していただけたのは大変ありがたいが、<u>他の方から見られないように設置する向きも考慮</u>してほしい。 雪国に帰省時、サービスエリアでおむつ替え、授乳をしようとしたところ、<u>おむつ交換台のあるバリアフリートイレが施設外にあり、とても寒くて利用できなかつたので、設置場所等を検討</u>してほしいと思いました。 <p>—— 着替え台の設置数 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>おむつが外れるかどうかくらいのタイミングだと、便器で用を足したあとおむつ替えもしなければならないことがあるため、子どもトイレ含めて全ての個室に着替え台を設置してもらえると助かります。</u> <p>—— 衛生面 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> おむつ交換台の横に、赤ちゃんの下に敷ける<u>使い捨ての防水シート</u>があると衛生的で助かります。 <u>手が洗えないまま他のことをすることが、衛生上気になるので、おむつ交換台の近くに洗面台</u>がほしい。 <p>—— その他 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>おむつ交換台のマットが硬すぎる。</u> <u>おむつ交換台の周りに荷物を置ける場所がなくて困っている。</u>
子ども用のトイレの設備	<p>—— こども用便器 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>こども用補助便座が冷たく、冬はこどもが使いたがらない</u>ため、<u>便座が温かいこども用便器</u>があるとありがたい。 <u>大人用便器にこども用補助便座が置いてあるところもありますが、正直なところ衛生面が気になるので使いません…。それならこども用便器のトイレを充実</u>させてほしいです。女性用トイレは混むことが多くこどもも待てない（我慢できない）ことがあります。こども用小便器だけでなく、こども用大便器もあればいいのになあと常々思っています。並ん

	<p>で待つという経験も大切だと思いますが、急に「トイレ！」と言われた時に対応ができるように、こども用便器がもつといろんな施設で充実してくれると助かります！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレトレーニング中の年頃だと、こども用便器の有無で、トイレを我慢してしまったりおむつに戻したりすることがあるので、こどもが多く行く遊園地、動物園、商業施設、公園などは、特にこどもトイレを充実させてくれると親子ともにありがたいと思います。 <p>—— こども用補助便座 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>便座を消毒できるもの</u>がないため、こども用補助便座の衛生面が心配。 <p>—— 親子トイレ等 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性用一般トイレにこども用小便器があるのはよく見かけるが、男性用一般トイレには個室自体が少ないことが多いようで、父親が女の子を連れてトイレに連れていく際に利用しにくいことがある。男性用一般トイレの個室が増える、もしくは異性の親子連れが使いやすいトイレがあると助かる(バリアフリートイレは数が少ないので、このような場合に利用していいのか悩む)。 ・ 隠しカメラをつけられることや、こどもをさらってトイレでの性的暴行を行う犯罪者もいることがあるので、こどもが親と一緒にに入ることができるトイレだと安心です。 ・ 学童期に入ると、親との性別が違う子どもの場合、トイレで事件に巻き込まれないようにと思うが、親と同じトイレを使わせるわけにはいかず見守りに困っている。親子トイレやバリアフリートイレを増やすとともに、その構造について同伴者と性別の違いがあつても恥ずかしくないようなパーテーションがあるなど、進化したトイレができる期待します。
その他の設備等	<p>—— ベビーカーごと入れる広い個室 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腰が座っていないこども（生後半年前後）は、ベビーチェアにはまだ座れないため、外出先で大人がトイレに行くときは、ベビーカーごと入れる広さのあるバリアフリートイレを利用するしかない状況です。 ・ バリアフリートイレしか利用できない方が入れなくならないかヒヤヒヤするが、そこにしかおむつ交換台等がなく申し訳ない気持ちで利用している。 ・ ベビーカーごと入れるトイレがなかなかなく、上の子も一緒にバリアフリートイレに行くしかないので、一般トイレがもう少し広く使いやすいものになってほしいです。 ・ 広めの個室でも、レイアウトがおかしく、ベビーカーを入れても自分が入れないことがある。 ・ 広めの個室の引き戸にストッパーがなく、ベビーカーを入れている途中に閉まっててしまうところがある。 <p>—— ベビーチェア ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親が用を足す際にベビーチェアがなく、トイレを我慢したことが何度もあります。 ・ 個室内の呼出しボタンもベビーチェアから届かない位置に設置するようにしてほしい。 ・ 大人が用を足す時、バリアフリートイレに設置してあるベビーチェアが洗面台の隣で、1歳半の子を座らせたら、手をかざすと出てくるハンドソープに手が届き、泡が出てきたこ

とがある。設置する時はベビーチェアの周囲には一定の間隔を空けて設置するよう設計してほしい。

—— 手洗い場 ——

- ・ 荷物を持って、下の子を抱っこひもで抱っこしていたら、上の子を抱えて手洗いさせることは大変難しいです、せめて踏み台があれば助かります。
- ・ こどもトイレにあるこども用手洗いは低くて良いが、洗面器が小さく、周囲も服もびしょびしょにしてしまうため、洗面器自体は大きいほうがこどもは使いやすい。
- ・ 踏み台や、蛇口にウォーターガイドがあると手洗いさせやすくて助かります。
- ・ こどもが自分で使えるように低くなっている手洗い場があったが、蛇口が遠いので、もう少し低いか、低い手洗い場にも踏み台があるともっと利用しやすいと思う。

—— 防犯面 ——

- ・ 自分（母親）が用を足す際に、防犯上、こども（男の子）も一緒に女性用一般トイレに連れて行きたいが、気にする方もいるかもしれないと思うと利用しづらい。
- ・ 防犯強化のため、こどもがトイレに行く時には保護者が付き添うようアナウンスしてほしい。

—— 施設管理 ——

- ・ サービスエリアでおむつ替えや授乳のために、おむつ交換台のあるバリアフリートイレを利用しようとしたところ、おむつ交換台にタバコの焼け跡が付いており、衛生的に問題があったため、違うサービスエリアまで移動した経験がある。事前におむつ交換台があることをホームページで調べた上で行ったが、気持ち良く利用できないと意味がない。
- ・ 駅のバリアフリートイレでおむつ交換台を使う場合、カミソリが置いてあったり、汚れていたりする事が多いので掃除頻度を上げてほしい。もしくは、おむつ交換のスペースを別につくってほしい。

—— 兄弟や多胎児への対応 ——

- ・ 赤ちゃんを一時的に座らせる場所が1人設定なので、多胎児連れの場合や、年子で2人とも赤ちゃんを座らせたいのに座らせられない時があります。
- ・ 我が子は多胎児ですが、乳幼児期に2人3人の子どもの安全を確保しながらおむつ替えやトイレをさせる施設が少なく、困惑するばかりでした。親が1人で連れ出す時には、大人はトイレを我慢するしかなかったです。
- ・ おむつの外れた未就学児（2歳、5歳）2人と0歳の双子を育てています。上の子2人とトイレに行く際、こどもトイレがない場合は一般トイレを利用しますが、こども1人では使用できないかつ個室の外で待たせておくには不安が大きいため、3人で個室に入ることになります。狭い個室では3人入ることができず利用ができません。全ての個室でなくとも、最低2~3個は広めの個室を設置するようにしていただきたいです。
- ・ 2人乗りベビーカーで入れるトイレやトイレの通路など、ユニバーサルデザイン化してほしいと思う。

子どもを連れてトイレを利用するときのうれしかったことやその具体例

おむつ交換の設備	<p>—— おむつ交換台の設置場所 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フードコートの横に、簡易的なダンボールの壁で出来たおむつ交換スペースがあってとても良かったです。店内が広く、トイレが遠いので簡易的なものでも設置いただけて助かりました。 <p>—— 着替え台 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おむつ交換台は使用できる体重に限りがあり、おむつが外れるのが遅い子や寝転ぶのが嫌で立ったまま替えたい子などのときに対応ができるので、着替え台があるととても助かりました。 <p>—— 衛生面 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おむつを捨てられるゴミ箱（臭わないタイプ）があると、旅行中など大変助かります。 ・ おむつ交換台に子どもを乗せる際に、感染対策として紙ペーパーが用意されていて、使⽤すると直接台に体が触れないので安心して使うことができるので良かった。 ・ 一部のモラルのない方がおり衛生面が保たれないので、おむつ交換台の近くにアルコールや使い捨てのおむつ替えシートがある所はとても良かったです。 <p>—— その他の工夫 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おむつ交換台がある部分の天井に絵やはめ込みテレビがあると、子どもが夢中になつて見てくれて、おむつ替えしやすいです。
子ども用のトイレの設備	<p>—— 着替え台 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが大人用便座を使用する場合、ズボンを全部脱がせる必要があり、着替え台があると、ズボンが床につかないため大変助かります。 <p>—— こどもトイレ ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いやいや期の子どもが小便器じゃないとしたくないなど言つても対応できるため、こどもトイレは大変助かります。 ・ トイレトレーニング中の息子は、商業施設にあるこどもトイレには進んで行ってくれる。 ・ こどもトイレが広く、こども用大便器とこども用小便器が1つずつあるので使いやすいです。 ・ 1つの個室にこども用便器、着替え台、おむつ交換台があるトイレはすごく使いやすいです。 ・ ある商業施設ではこどもトイレがあり、親が見守るので防犯上も安心して利用できます。
その他の設備等	<p>—— ベビーカーごと入れる広い個室 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベビーカーごと入れる個室があるのは、赤ちゃんが寝ている時にもすごく助かります。 ・ 普段はベビーカーも入れる個室が空くまで、次の人に普通のトイレを譲っていましたが、全ての個室が、ベビーカーごと入れる広い個室になっている施設があり、待つ必要が

なく良かったです。

- ・ある商業施設のベビールーム内に、ベビーカーごと入れるトイレがあり、便利だと感じています。
- ・多胎児なので、各施設ツインベビーカーが入るスペースがあると大変助かりました。
(子どもが3人以上いると、大人1人で連れ歩く際、目の届くところで子どもを待たせることができて安心なため。)

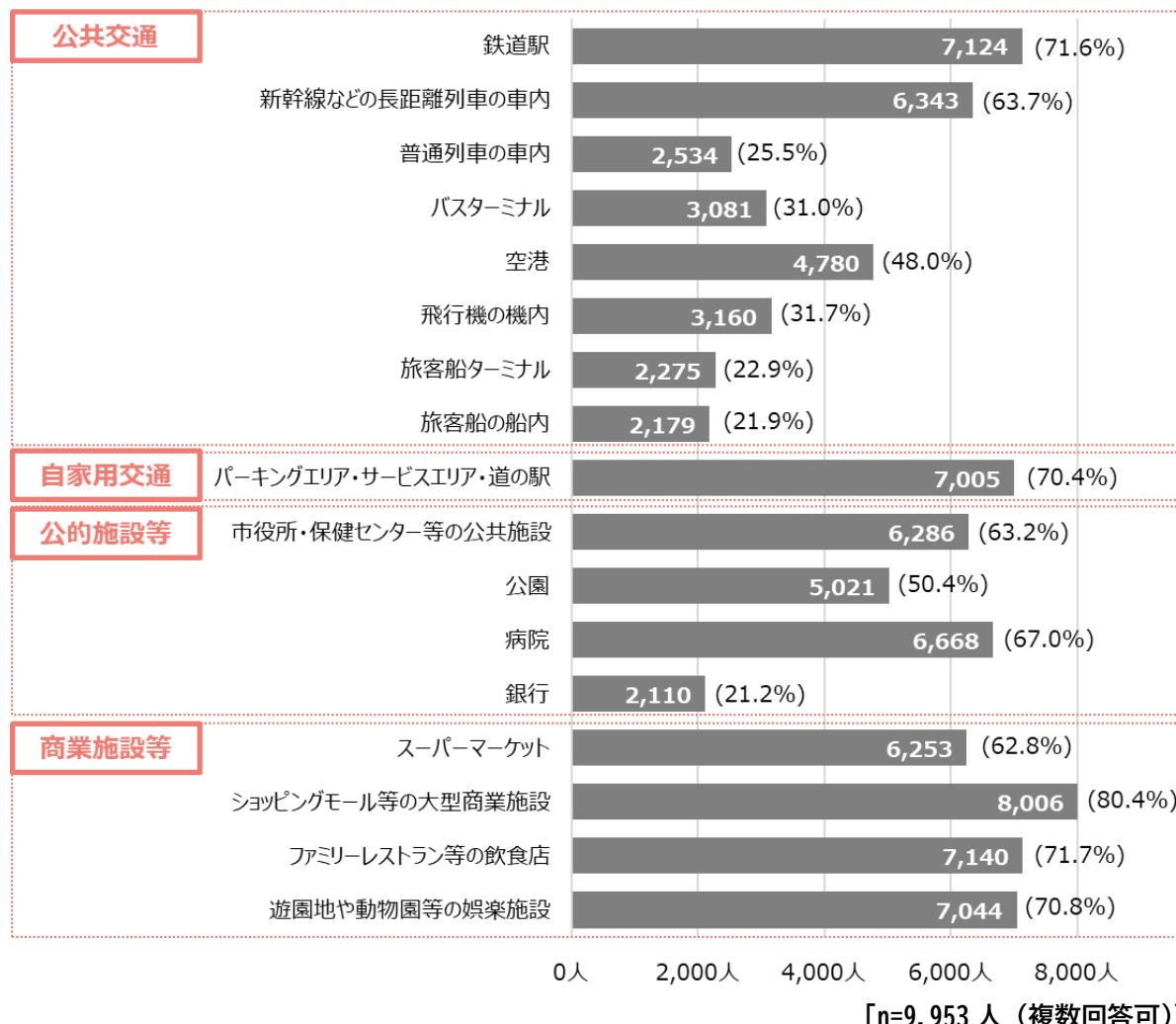
—— 手洗い場 ——

- ・一般トイレの中に、低めの手洗い場があるとすごく嬉しい気持ちになる。
- ・子育て支援センターの子どもトイレの中に、低めの手洗い場もあるので利用しやすい。

—— 兄弟や多胎児への対応 ——

- ・1～2年前に建て替わった某市民センターの子育て広場内には、**親子トイレがあるだけでなく、兄弟連れで一方の子どもがトイレに行きたい場合に、スタッフの方にもう一方のトイレに行かない子どもをみていてもらうこともでき、不審者も入りにくい雰囲気**で、大変助かっている。

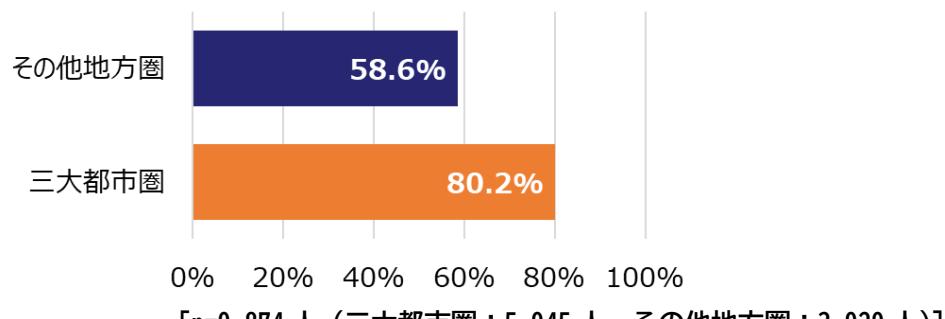
⑬ 子連れのためのトイレを設置してほしい施設として、該当するものを選んでください。



- 選択肢 17 施設中の 10 施設に関して、回答者数の半数以上が子連れのためのトイレの設置を求めていることが分かる。
- 各選択肢のうち回答割合の差が大きかったのは、回答者の居住エリア（三大都市圏とその他地方圏）で比較した際の「鉄道駅」で、三大都市圏のほうが 21.6% の回答割合が高かった。

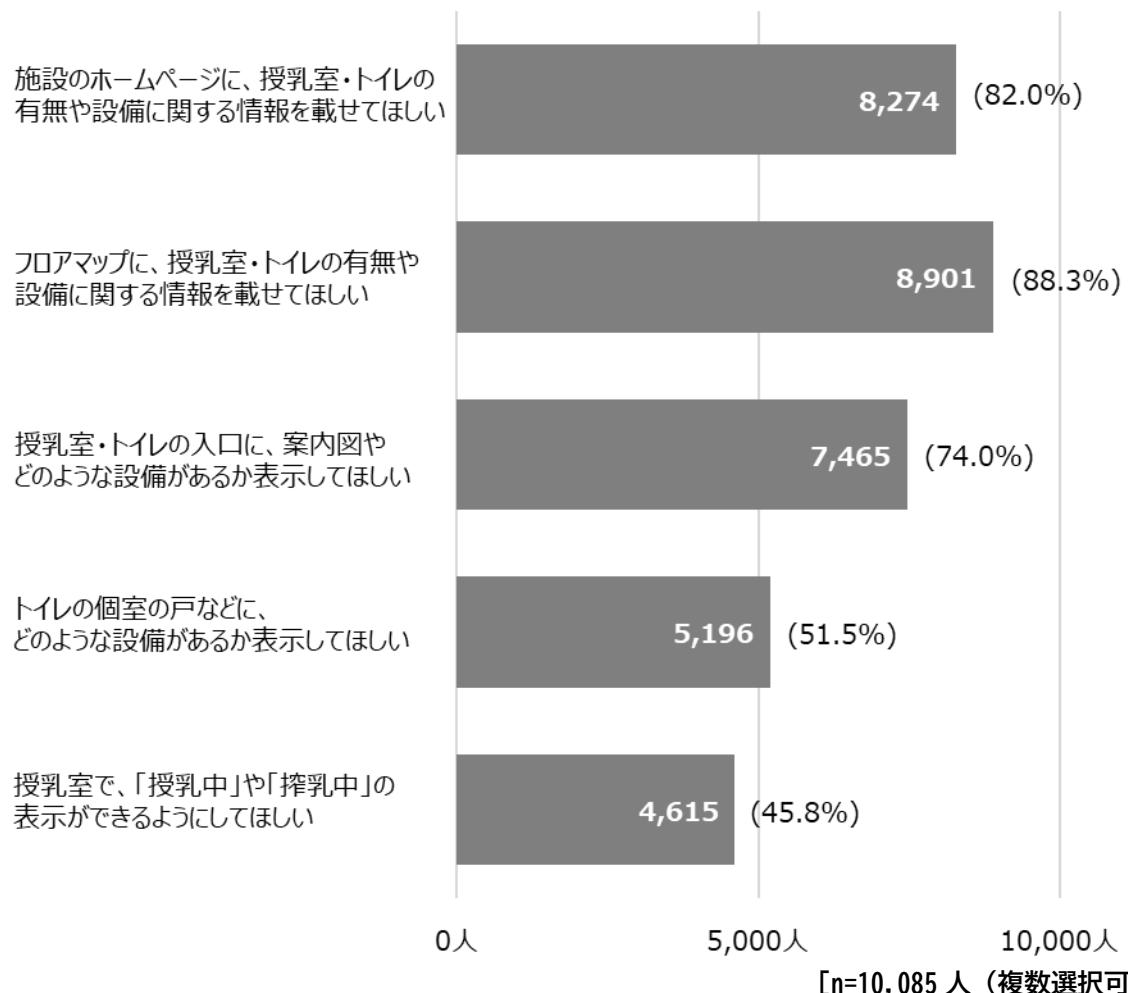
【居住エリアでの比較】

鉄道駅に子連れのためのトイレを設置してほしい



4. その他について

- ⑯ 授乳室や子連れのためのトイレに関する表示や情報提供についてのご意見として、該当するものを選んでください。



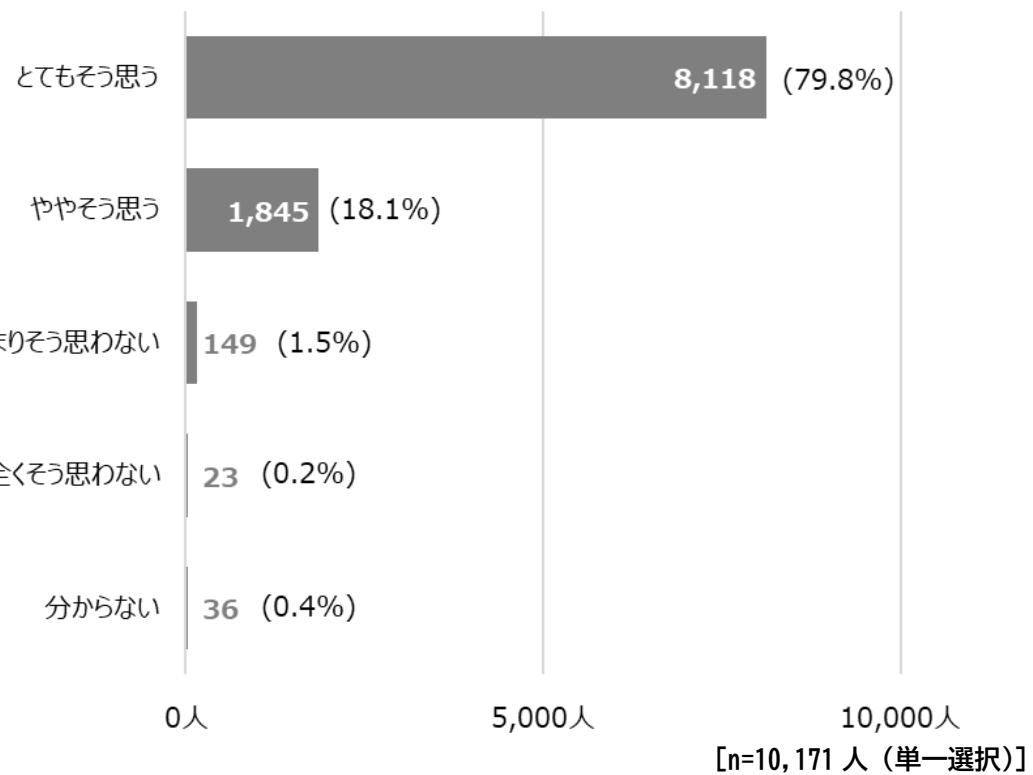
- 授乳室や子連れのためのトイレに関する表示や情報提供について、授乳室やトイレに行く前に事前に「施設のホームページ」や「フロアマップ」で設備等も含めて把握したいという方が8割を超えている。
- また、授乳室やトイレの入口にも、その中の案内図やどのような設備があるかの表示を求める人も74%いる。

授乳室や子連れトイレに関する表示や情報提供についてのご意見

<u>困りごとやご要望</u>	<p>—— 授乳室 ——</p> <ul style="list-style-type: none">・ <u>パパが利用可能なベビールームかどうかが行ってみないと分からないので、施設のホームページに男性入室の可否</u>についても記載してほしい。・ 授乳室は<u>男性が入っていいかわからないところが多い</u>ので、<u>男性入室可否の表示がわかりやすい</u>といいなと思います。・ <u>やっと授乳室を見つけても入室すると満室</u>だったことがあり、<u>事前に空き状況が分かる</u>と、時間をずらす、近くの別の授乳室に向かうなどの対策できるのでよいなと感じます。・ <u>子どもが入院中で搾乳（さく乳）が必要だった時、1人で授乳室に入りづらかった</u>ので、「<u>授乳・搾乳室</u>」というような表記で搾乳（さく乳）のための利用もできることを示してほしい。・ ある鉄道駅で <u>10歳くらいの子どもを連れた大人4人ほどがベビールームのベンチを占拠していた</u>ことがあったため、<u>ベビールームの利用者を明確に表示</u>することや、<u>適切に利用されてるか見回り</u>すること等をしてほしい。・ 双子が早産児で違う病院（1人は市内、もう1人は車で1時間半程度の市外）に入院した際に、面会に行く前に搾乳（さく乳）をしても面会後には胸が張てしまい、<u>どうしても帰宅途中で搾乳したいときには車中で行なっていた。自分が慣れていない土地でもネット等で搾乳などができる場所の情報が得られると精神的にも違ったかな</u>と思います。
	<p>—— 子連れトイレ ——</p> <ul style="list-style-type: none">・ 一般トイレの個室が複数あるのに対して、おむつ交換台が1つしかない場合、<u>おむつ交換台を使用中かどうかが外からでも分かるようになっている</u>とありがたいです。<u>一般トイレの入口の外で、おむつ交換台が空くのを待ち、何度も確認しなければいけない</u>時があります。・ 子どもがこどもトイレでないと拒否感が強く、出かけるにあたってこどもトイレがある施設を探すのですが、<u>施設の公式ホームページでなく個人のブログなどで調べないと出てこない（しかも情報が不正確である）場合が多い</u>ので、<u>施設の公式ホームページに是非掲載してほしい</u>です。・ 施設の<u>通路上にそのトイレに子ども用便器の有無が分かる表示がほしい</u>。子どもに急かされ、慌てると自分の視野も狭くなりトイレの有無も分からず状況になります。到着して用を足せずにがっかりとなるのは大変なので、子ども用便器の有無が分かれば何とかそちらへ向かえるようになると思います。
	<p>—— 授乳室・子連れトイレ共通 ——</p> <ul style="list-style-type: none">・ <u>施設のホームページだけでは詳細が分からぬ部分もあり、施設を実際に利用した方のレビュー写真が見れるサイト等を見てやつと分かる</u>ことが多い。・ 授乳室、トイレともに、<u>ベビーチェアの設置表示のように、ベビーカーごと入れるかどうかの表示</u>もつけてほしい。・ <u>実際に見に行かなくても設置されている設備が分かる</u>ことは、移動が容易ではない子

	<p>連れには必須です。</p> <ul style="list-style-type: none"> どこの施設に授乳室やおむつ交換台等があるのかを調べるときは、一般の方たちの投稿による情報で成り立っている授乳室検索アプリが主流になっているところですが、施設側にも、授乳室やおむつ交換台等の情報提供を求めています。 企業や施設も公式に授乳室検索アプリに情報を載せる等をしていただけると、最新情報が共有されて、みんなが安心して情報をチェックできるので助かると思います。
<u>うれしかったことや その具体例</u>	<p>—— 授乳室 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ベビールームの入ってすぐのところにマップがあり、何の設備があるか、どこまでが男性入室可能エリアでどこからが男性入室不可エリアなのが一目瞭然だった。 ベビールームの入口に、授乳室の「使用中」等の電子表示があり、分かりやすかった。 マップだけでなく現地でも、女性限定の授乳室、男性入室可の授乳室の表示が大きく色分けされており、分かりやすかった。 授乳室に調乳用のお湯があるかどうか、施設のホームページなどに掲載してあると、事前に調べて荷物を減らすことが出来るので助かります。 どんな設備があるかが写真などで見ることができると、「授乳室あり」という文字だけの情報よりも、安心して外出することができた。

⑯ 授乳・搾乳ができる場所や子連れのためのトイレがあることは、その施設を優先的に利用することにつながりますか。



- 授乳・搾乳ができる場所や子連れのためのトイレがあることが、その施設を優先的に利用することにつながるかに対して、「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答した方は 97.9% だった。

子育て世代の施設利用の優先度に関するご意見

授乳室	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる授乳室の有無は外出意欲に直結します。
子連れトイレ	<ul style="list-style-type: none"> 安心して使えるし、「自分でできる！」という自信に繋がるのか、子ども自身も子どもトイレがある施設へのおでかけを好む。
授乳室・ 子連れトイレ共通	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに限らず、広くバリアフリー対応を行なっているところは使いやすく、子育てを応援してくれていて、ここに子連れで来てもいいんだと感じる。言葉ではなく行動で示してくれている施設は非常に心強く、また行きたくなる。